

令和7年度 第1回 成田市生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体会議 会議録

1 開催日時

令和8年3月4日(水) 午前10時00分から午前11時30分

2 開催場所

成田市役所 3階 第二応接室

3 出席者

(委員)

西田委員長、山田副委員長、平野委員、杉原委員、小川(忠)委員、
村島委員、小林委員、高木委員、沓掛委員、村井委員、林委員

以上11名

(菊地委員、小川(京)委員、椿委員 欠席)

(事務局)

堀越福祉部長

介護保険課 野村課長、鈴木係長、佐々木副主査

細田生活支援コーディネーター(第1層)

坂本生活支援コーディネーター(第2層)

永吉生活支援コーディネーター(第2層)

氏家生活支援コーディネーター(第2層)

安原生活支援コーディネーター(第2層)

菅澤生活支援コーディネーター(第2層)

4 会議次第

1 開会

2 出席者紹介

3 委員長及び副委員長の選任

4 議題

(1) 協議体と生活支援コーディネーターの役割について

(2) 生活支援コーディネーターの活動報告について

(3) 各圏域の課題に対する意見交換

5 その他

6 閉会

5 議題(要旨)

○協議体と生活支援コーディネーターの役割について

鈴木係長より、資料に基づき協議体と生活支援コーディネーターの役割について説明。

○生活支援コーディネーターの活動報告について

介護保険課長より、資料に基づき令和 7 年度生活支援コーディネーター事業計画について説明。また、第 1 層生活支援コーディネーター及び第 2 層生活支援コーディネーターより、資料に基づき各担当地域での活動状況について報告。

○各圏域の課題に対する意見交換

(買い物バスツアーについて)

SC の報告において福祉施設の車両を利用した買い物バスツアーについて言及があったため、同様の取組を検討している委員より福祉施設が所有するバスの利用可否について質問があがった。

⇒福祉施設の車両を使用できるかどうかは当該施設の判断による。なお、指定管理者制度に基づき市が管理を依頼している福祉施設のバスは、その性質から買い物バスツアーのために使用することは難しい。

⇒福祉施設との調整は SC 業務の一つである。

(移動手段(オンデマンド交通)について)

現行のオンデマンド交通について、高齢者向けの使いやすい仕組みの導入が必要との意見があがった。

(こうづ体力・認知力チェックについて)

体力・認知力チェックを受けて結果の説明を聞いたが、ウォーキングへの参加など、地域の通いの場に足を運ぶきっかけになったという話があった。

(公津の杜公園ウォーキングマップの活用について)

公津の杜公園ウォーキングマップについて、広く展開してはどうかという提案があり、健康維持・ネットワークづくりに有効であるため、公津圏域に限らず全圏域の公園を対象としたウォーキングマップの作成を進めたいという意見がSCよりあがった。

(SC の情報共有の現状)

SC同士の横のつながりについて質問があり、各圏域の SC は、定例の SC 連絡会や業務調整会議で情報を共有しており、また、民児協へ参加するなどして民生委員との連携も行われている旨の報告があった。

○その他

介護保険課長より、資料に基づき成田あんしんナビについて説明。

6 閉会